



No. 2800

2016-2017年度

会長 松村 秀一

幹事 橋爪 誠治

R広報委員長 上野山栄作



担当：中村委員

第2640地区
 例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 事務所 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020
 創立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

Rotary



人類に
奉仕する
ロータリー

～有田ロータリークラブ目標～

親睦を深め

ロータリーライフを楽しもう



次回のお知らせ

- 平成28年10月20日 第2802回
 ・外部卓話：董 涛 君(米山奨学生)
 「君子は人の美を成す」
 ・ソング：「それでこそロータリー」

本日のプログラム

- 平成28年10月13日 第2801回
 ・外部卓話：大野 光一 氏(湯浅税務署長)
 「相続税のはなし」
 ・ソング：「我らの生業」

前回の報告(第2800例会)

開催日 平成28年10月6日(木)

点 鐘 (松村会長)

今月の誕生・結婚祝 (井上親睦活動委員長)

会員誕生：嶋田(崇)君、江川君、加藤君、成川(守)君
 配偶者誕生：宮井清子さん
 結婚記念：嶋田(ひ)君、岩橋君、成戸君、上野山(英)君
 石垣君



10月のお誕生日

(左から)
 成川守彦君、嶋田崇君
 です。
 お誕生日おめでとございます。

会長の時間 (松村会長)

本日は少し早いですが、クラブ細則第3条第1節により12月8日に次年度役員・理事を選出すべき年次総会を開催することをお知らせします。また、指名委員会の設置を宣言致します。指名委員会は会長と会長経験者で構成されますので、指名委員会委員長に中元耕一郎直前会長、委員はバスト会長全員にお願い致します。

東京工業大学の隅良典栄誉教授がノーベル賞を受賞され連日テレビや新聞で取り上げられています。世界中のメディアでも取り上げられたと思います。25人目で、全員男性です。女性で世界的な有名な日本人もいます。

小池百合子都知事もそうですが、今日は緒方貞子さんの話をしたいと思います。

朝日新聞の夕刊に3日前から人生の贈り物という連載記事に緒方貞子さんのことがインタビュー形式で掲載されています。彼女は元国連高等弁務官であり元JICA理事長です。緒方貞子さんはロータリーとの縁はたいへん長く、深く、1951年に日本からの2番目のロータリーフェローとしてアメリカに留学しました。そのときにアメリカのロータリーの方々にもいろいろお世話になり、たいへん楽しい留学生活を送られたそうです。日本に帰国後も、多くのRCを訪問し、アメリカでの経験を報告されました。

新聞で彼女は語ります「国連難民高等弁務官に就任した際に、難民への対応は難民条約はじめ多くの規定に束縛されていました。イラクのクルド人は、国境を越えていないから国内避難民で難民ではない。それでは解決できない状況になったときにどうするのか。私は人間を助けたいということが何より大事であると考えました。本能的な常識といえますが、どんなに条約を守っても、そこに居る人々の半数が殺されたのでは何にもならない。このような判断ができるのは当時、私しかいなかったのです」と。

本能的な常識に従って判断したとのこと。本能的な常識が有る人はそれで良いのですが曖昧さも少し感じるところであります。本能的な常識と言うのはロータリーでは「真実かどうか」「みんなに公平か」と言えます。しかも曖昧さは殆どありません。ロータリーには4つのテストがありますのでいつも安心です。

幹事報告 (橋爪(誠)幹事)

1. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より、10月米山月間資料の案内が届きました。会員の皆様には2016-17年度版ロータリー米山記念奨学事業「豆辞典」をお配りしております。委員長の手引きは委員長へお渡し

たしました。また、2015年度の事業報告書は事務局にて閲覧できるように保管いたします。

- 2.10月のロータリーレートは102円(9月と同じです)
- 3.The rotarian10月号 回覧しております。
- 4.有田南RCより、3クラブ合同ゴルフコンペ組合せ表変更のお知らせが届いております。参加者の皆様にお配りいたします。
- 5.本日は例会終了後、第4回定例理事会開催を予定しております。理事・役員の皆様ご参加宜しく申し上げます。
- 6.他クラブの例会変更は後方に掲示しております。

委員会報告

*R広報委員会(上野山(栄)委員長)

- ①本日配布した週報の誤りについて報告。「出席報告」の出席会員数 誤:20人、正:18人です。
- ②今月の「ガバナーメッセージ」を配布しています。

*米山奨学生カウンセラー(橋本カウンセラー)

- ①董涛君の活動報告を掲示
- ②米山奨学生レポートを掲示
- ③箕嶋神社の秋祭りに董涛君と娘さん(ヨシンちゃん)が参加します。(10/9(日)10:00~)

*親睦活動委員会(井上委員長)

3クラブ合同ゴルフコンペの参加者へ案内

出席報告

(嶋田(ひ)例会運営委員)

本日の会員数26名

(出席規定免除会員8名)

出席会員数20名

(出席規定免除会員7名)

80.00%

9/15 78.26% MU:なし

(※前回週報の訂正:9/29出席会員数20名)

ニコニコ箱の報告

(上野山(捷)SAA)

松村君:10月2日に文化福祉センターで「足から健康に」というイベントを行いました。来場者の方々のお役に立てたと思います。

橋爪(誠)君:成川守彦先生、本日の卓話ありがとうございます。勉強させていただきます。先日はありがとうございました。

成川(守)君:本日、指定テーマの卓話をさせていただきます。

嶋田(崇)君:成川先生、卓話ご苦労様です。早退します。

井上君:卓話楽しみです。

橋爪(正)君:成川さん、ロータリー米山記念奨学会の勉強をする機会を作ってくださいありがとうございます。

児島君:成川先生、本日ご苦労さまです。

上野山(栄)君:台風多いですね。昨日は札幌からあやうく帰れないかと思いました。帰れないほうが楽しかったかも。本日、成川守彦先生のお話が聞けて本望です。

勉強させていただきます。

上野山(英)君:成川守彦君、本日、米山記念奨学会についての卓話を拝聴させていただきます。

中村君:成川先生、今日は勉強させていただきます。

脇村君:成川(守)さん、本日の卓話よろしく申し上げます。

應地君:成川先生、卓話を楽しみにしています。

中元君:成川先生、本日の卓話よろしく申し上げます。

橋本君:家族づきあいをしているトーマスさん夫婦と21年ぶりの再会。娘家族も入れて8人で麻布十番「きてら」で昼食会をしました。懐かしい話で盛り上がりました。今週末も一緒に京都、奈良をまわります。

岩本君:成川先生、今日は米山の勉強をさせていただきます。

岩橋君:成川(守)先生、卓話楽しみにしています。

宮井君:成川先生、本日の卓話ご苦労様です。

上野山(捷)君:成川守彦様、本日の卓話ご苦労さまです。

卓話

「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会について」



会員

成川 守彦 君

本日の卓話は、橋爪例会運営委員長の指定卓話です。旧い会員の皆様には、今更このような卓話はいかかもしれませんが、最近入会された方が多いので、復習のつもりでお聞きください。また、本日の卓話は配布されているこの「豆辞典」を読んでもいただければ、卓話の必要はありませんが、皆様は、もらっても読まない方が多いと思います。一寸お尋ねしますが、毎年、目を通しておられますか？私は目を通します。が、きちんと読まないです。読むのは、2640地区の寄付額です。地区の混乱が起こるまでは、当地区は全国で1位、2位でしたが、最近では中位です。まず、DVDを見てもらいます。そして、PPTで説明させていただきます。

(公財)ロータリー米山記念奨学会とは、外国人留学生に奨学金を支給し支援する奨学財団です。日本の全地区が参加する「多地区合同活動」で、全国のロータリアンからの寄付金が財源です。最大の特長は、世話クラブ・カウンセラー制度です。奨学生一人ひとりに地域のロータリークラブから世話クラブが決められ、ロータリーとの交流の起点となるカウンセラーは奨学生の相談役です。

米山奨学生は、ロータリーの例会やロータリーの奉仕活動に参加し、日本の文化・宗教・習慣などを学び、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来、ロータリーの理



米山基金による、
第1号奨学生ソムチャード氏(1954年)

想とする国際平和の創造と維持に貢献する人物となることが求められます。米山記念奨学会は、これまでに124力国から19,197名(2016年7月現在)の奨学生を支援し、規模と実績ともに民間で最大の留学生奨学団体です。

日本のロータリーが力を入れている国際奨学事業は下記の3つがあります。

①ロータリー財団による国際親善奨学金

外国へ留学する日本人に対してロータリー財団がその費用を負担します。ロータリアンおよびその扶養家族・親族以外の者が対象です。

②国際青少年交換

ロータリアンの子女のほか、ロータリアン、ロータリークラブまたは地区が推薦し後援者となっている者で、必要な資格要件を備えた若い人なら誰でも参加できます。

③米山奨学金

日本のロータリー独自の奨学制度です。

特色①経済的な支援だけでなく、「世話クラブ・カウンセラー制度」を設けて奨学生の精神面のケアを図っています。大学・学校の所在するロータリー地区から1つのロータリークラブが世話クラブとして選ばれます。

特色②世話クラブの会員の中から専任のカウンセラーが1人付いて、奨学生の日常の相談に乗ったり、文化体験の案内役や交流の橋渡しに努めたりして、奨学生の日本での生活が心豊かなものになるように配慮します。

特色③大学の指導教員と連絡を取り合ったり、自宅に奨学生を招いて家族ぐるみで交流をはかります。奨学生は毎月1回世話クラブの例会に出席し奨学金もそこで手渡されます。

特色④ロータリークラブの例会で母国のことや自分の研究について卓話します。また、クラブ・地区の社会奉仕活動、交流会や研修旅行に参加します。

特色⑤ロータリーの活動を通じて、日本文化や地域社会と触れあうさまざまな機会が提供されます。



2006年4月～2007年3月
奨学生 マニサハン・マメティさん

姉 ウィグルの校長 川村 夫人 マンタリン・スライ



ドゥワル・スルヤ・キラン君

2009.4～11.3

米山奨学生の選考方法において、求められる基本的な資質は、①学業優秀であること ②異文化理解に対する積極的な姿 ③高いコミュニケーション能力です。2006年の採用からは、他地区の大学、あるいは短大・高専なども指定できるようになりました。

1万7千人を超える学友がアジアを中心に活躍しています。奨学事業の成果は、学友の活躍にあります。母国に戻ってその貢献に尽くす人、母国と日本の懸け橋として活躍する人、世界平和と国際理解のために貢献する人など、米山学友は世界を舞台にさまざまな活躍をしています。巣立った奨学生の中には、母国での活躍で日本政府から勲章を受けた学友、駐日韓国大使、台湾の故宮博物院院長など、世界のメディアに登場する活躍を遂げた人も数多くいます。また、韓国、台湾では、地区ガバナーとなった学友もいます。著名な肩書をもたない学友たちも、一人ひとりが日本と母国をつなぐ懸け橋として、日本への感謝とロータリーの精神を胸に刻み、力を発揮しています。



マグサイサイ賞受賞
(故)岩村博士

1985.4～1986

岩村記念病院建設に協力
アディカリ・バドリ・ナート君



高麗大学政治外交学科教授
元駐日大韓民国大使
崔 相龍 さん

・出身地：韓国
・留学期間：1969-72年
・奨学期間中の学校名：東京大学大学院
・世話クラブ：東京日本橋RC 東京城西RC

総理官邸で、小泉純一郎総理(当時)と会談

米山記念奨学学友会とは米山奨学生の同窓会組織です。国内に31(34ロータリー地区)、海外に6(台湾・韓国・中国・タイ・ネパール・モンゴル)設立されています。国籍別の米山奨学生数、学友数のトップを占める中国は、国情から正式なロータリークラブも認められておらず、米山学友会の設立も長年検討されながら実現に至っていませんでした。しかし、2009年3月、中国在住の学友が力を合わせて「米山記念奨学会中国学友会」を発足しています。

米山奨学金制度については、反日国の留学生を支援していることなどについて様々な意見や質問があります。本日配布しました「豆辞典」の27ページから一度読んでみてください。最近のRIは人道的支援に力を入れています。「教育的支援」の方が重要であると私は考えています。

10月は米山月間です。この機会に豆辞典に目を通していただき、米山記念奨学会への理解を深めて下さい。

海外7つ目！
スリランカに米山学友会が誕生
(2016年6月)



閉会・点鐘 (松村会長)

有田3クラブ合同ゴルフコンペが開催されました。

平成28年10月9日(日)

於)有田東急ゴルフクラブ

